



## 米軍空爆、市民も犠牲 平和について考える時

アフガニスタンの首都カブールで米軍が29日に行った無人機による空爆で、米CNNテレビなどは同日、**複数の子どもを含む市民が死亡**したと伝えた。遺族や地元当局の話としている。米中央軍は市民が犠牲になったとの情報はないとした上で、調査を進めていると説明した。

一方、米 국무省は29日、日本を含む90カ国以上が名を連ねた共同声明を発表。アフガンの実権を握ったイスラム主義組織タリバンから、全ての外国人と、各国から渡航許可を得たアフガン人が国外へ安全に移動することの保証を得ているとし、各国が円滑な国外退避に努める方針を表明した。

**いつの日も、攻撃にさらされるのは子供や市民、力を持たない市民が犠牲になる。それは戦争の時も同じだった。犠牲になるのは女性や子ども、労働者は戦争に行かされたり、戦争に加担させられたりした。平和が無ければ仕事は出来ないし、平和があるから働ける。皆さんは平和についてどう思いますか。労働組合が平和とか、憲法9条だとか色々な意見はあるとは思いますが、しかし、平和は誰かがつくってくれるものではありません。自分たちが平和について考え、それを発信し続けなければ平和は維持できないと思います。自分のためもありますが、未来ある子どもたちに平和な社会を残していくのも我々、大人、そして労働者の努めではないでしょうか。**

# みんなで平和について考えよう！！